

内容が前後するのですが、5月11日12日には陸上の県総体予選、バスケット男女の県総体1回戦、サッカー男子3回戦、女子1回戦がありました。バスケット男子は1回戦を勝ち上がり2回戦で県芦屋に負け、女子は2回戦で日ノ本に負けてしまいました。全員がよく走り切ったという顧問の感想でした。サッカーは男子が夢野台に0-1で負け、女子は神戸に3-0で勝利。明暗が分かれたようです。男子は残りの県リーグで頑張り力をつけてほしいですし、女子はベスト8ということでベスト4を目指して頑張ってもらいたいですね。陸上は、好天に恵まれ自己新を出す選手が続出。男子は総合でも4連覇を果たし、県大会に弾みをつけたようです。県大会は5月31日から開幕。こちらも総合3連覇に向け短距離・跳躍種目を中心に頑張ってもらいたいです。

さらに私自身は先週末、生徒指導協議会、全県校長会と会議が続きましたので、学校の様子をうまく伝えられなかったのですが、その会議で得た情報をお伝えします。

生徒指導協議会では県警から交通企画課の方が来られ、昨年本校も協力した自転車マナーアップキャンペーンの説明をされました。その実施に当たり、自転車事故の現状を報告されました。本校でも通学時や移動の最中での車との接触事故が4月に数件発生しましたので、他人事ではありませんので一緒に考えてほしいと思います。平成30年度中の自転車事故は5881件あり、交通事故の2割を占め、9割以上で交通違反が認められるとのことで、しかも高校生の自転車乗車中の事故は中学生の2.3倍となっているそうです。また、高校生が加害者になるケースも305件あり、そのうち一時不停止が3割ということでした。家裁送致や損害賠償請求も生じる案件もあるらしく、今一度注意は必要です。さらに10年間で高校生の死重傷者数は330人いるそうですが、そのうち294件が自転車によるものとなり、登下校中に起こるケースが多いとの報告もあります。数字を見るだけでも、自転車乗車中の注意の必要性をわかっていただけたと思いますが、私たち自身の自動車運転の注意と合わせて生徒への注意喚起を継続してやっていかねばならないと思っています。

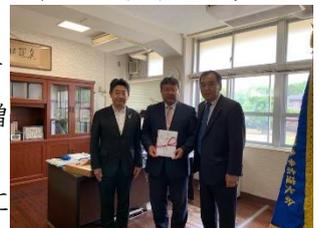
全県校長会では、『兵庫県の教育は87年に「ここ豊かな人づくり」を提唱し、今年度から取り組む第3期ひょうご教育創造プランにも「兵庫が育むこころ豊かで自立する人づくり～未来への道を切り拓く力の育成～」というテーマを掲げており、不易を大事にしている。震災から25年を迎え最上のアクティブラーニングといわれる防災教育に力を入れてほしい。』旨の話がありました。普通科の特色が叫ばれる中、本校では看護医療類型を含めた特色づくりに取り組んでいるところですが、生活科学科、体育科の取組を発展させるためにも普通科でどのような人材を育成していくかはしっかりと考えていかねばならないと感じました。



前庭で園児たちが遊んでくれました

することも多いと思いますが、またいつでも来ていただければと思います。

5月16日には中国銀行の私募債発行に関して株式会社サンクメタルの「教育機関寄贈型私募債」の引き受けをされたことから、本校に対しプロジェクターを寄贈していただきました。中国銀行から常務執行役員を含む3名、サンクメタルから代表取締役が来られ、目録を手渡していただきました。生徒にプレゼン能力をつけるには必要な教育教材ですからとてもありがたいことです。この場をお借りして感謝申し上げます。



中国銀行・サンクメタル社から

そしてこの日は中間考査初日です。暑いと感じる中、テストの準備は大変だと思いますし、加えて総体に向けた練習に取り組んでいる部活は、さらにプレッシャーもかかることと思います。この条件を両方克服する努力をし続けることで確実に力はついてきます。最後まであきらめずにやり抜いてください。また、3年生生徒との面談を開始しました。まずは寮生から話を聞かせてもらいます。進路や部活、その他高校生の考えていることを感じながら教育活動を進めていけるように頑張りたと思いますので、3年生の皆さん、協力をお願いします。